

# 埼玉県立循環器・呼吸器病センターだより

発行：埼玉県立循環器・呼吸器病センター（地域医療連携室）

〒360-0197

埼玉県熊谷市板井1696 電話048-536-9900

## 【ごあいさつ】

新緑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別なご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、3月には腎・透析センターが開設し、4月からは新採用者や転入者が入り、医師については、診療科によっては増員となり、充実した診療ができるような体制となりました。今年度も、地域の医療機関の皆様と協力しながら、地域医療支援病院としての役割を果たしていけるよう取り組んでまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

病院長 星 永進

## 【着任のごあいさつ】

平成30年1月1日付で循環器・呼吸器病センター心臓外科へ着任致しました織井恒安（おりいこうあん）と申します。

平成4年に日本医科大学を卒業し、日本医科大学付属第一病院（大正13年に千代田区飯田橋に開院したロマネスク調の病院で平成9年に閉院・取り壊し）で研修し、その後は大学の派遣で、神奈川県湯河原、東京都中野区、栃木県佐野市の病院で外科研修を積ませて頂きました。平成9年からは母校の大学病院に在籍し、主に成人心臓血管外科領域の臨床・研究・教育を行ってまいりました。平成26年に所属医局を東京慈恵会医科大学心臓外科へ移し、富士市立中央病院で心臓血管外科部長を務めた後、平成30年1月より当センターへ着任致しました。



大学時代は水泳部に所属しておりました。心臓手術は長時間に及ぶものが少なくなく、体力も重要と考えております。このため体力維持・向上のため、水泳・ランニング・バイクを現在も続けております（した？）。寄る年波には勝てぬ、とは言わせなかつもりです。

私は、日本医科大学の恩師である庄司・日置先生、そして東京慈恵会医科大学の橋本先生等、数多くの先輩・良き指導者に恵まれ、現在まで成人心臓血管外科手術の3本柱である、①狭心症・心筋梗塞に対する冠動脈バイパス手術、②弁膜症に対する弁置換・弁形成術、そして③急性大動脈解離など動脈瘤疾患に対する人工血管置換術など、全ての手術を満遍なく経験させて頂きました。指導して頂いた多くの大先輩に対して感謝の念に堪えません。まだまだ浅学非才の身ではありますが、今後は自分が修得した技術・知識を当センターの患者様および後輩スタッフ達・コメディカルの方々にフィードバックできるよう更に精進していく所存です。皆さまに信頼される存在としてこの地域に根付いていけるよう精一杯努力して参ります。宜しくごあいさつ申し上げます。

心臓外科 科長兼副部長 織井恒安

## 循環器急性期病疾患への取り組み

心臓外科 医長 中村 賢

皆さま初めまして、心臓外科の中村です。当院心臓外科は昨年末からのチーム編成を経て新チーム体制となり再始動しましたことをこの場を借りてご報告いたします。

今回はチーム紹介とともに、最近話題の病気について取り上げたいと思います。

特にここ最近になりマスメディアで報道されることが多くなった循環器緊急疾患はご存知でしょうか。心筋梗塞、狭心症などは昔から周知の病気でしたが、この1年で頻回にニュースで取り上げられるようになった病気です。『運転中に意識を失ってそのまま路肩に突っ込んだまま倒れていた』、『高速道路の運転中に背部痛を自覚し路肩に止めて救急車を要請するも助からなかった』、『ゴルフ中に背部痛を自覚し、Drへりにて搬送、大手術の末一命を取りとめた』これらは全てこの1年以内に報道されたある疾患に関するニュースです。亡くなった有名声優の方、助かったお笑い芸人の方、身近に感じるガンよりも最も恐ろしい病気、『急性大動脈解離』です。急性大動脈解離は3大致死循環器疾患（急性心筋梗塞、急性肺動脈塞栓症、急性大動脈解離）の1つです。特に手術の必要となるA型大動脈解離（大動脈解離が上行大動脈に及んでいるタイプ）は緊急手術の適応となります。急性大動脈解離の発生頻度は人口10万人に対して年間10人といわれています。熊谷市の人口約20万人、行田市8万5千人、深谷市14万5千人、東松山市9万人、秩父市6万7千人、近隣町村合わせ約60万人以上、つまり年間60の方が急性大動脈解離を発症する可能性を秘めています。この60の方すべてが手術適応になるわけではありません。中には保存的に手術加療せずに助かる場合もありますが、A型大動脈解離の場合は無治療の場合には以下の3つの転機を辿ります。



- ①大動脈解離を起こした解離腔の壁は非常に薄いため、血圧に耐えられずに大動脈が破裂し、ショック状態になります。
- ②解離の進行による血流障害が、いろいろな臓器の虚血（心筋梗塞、脳梗塞、腸管虚血、腎虚血、下肢虚血など）が出現します。
- ③薄くなった大動脈から血液が漏れ、心臓のまわりに血液がたまると、心臓は外側から圧迫されて、心タンポナーデ（心臓の周りに出血した血液がたまり心臓の動きを制限する）という合併症が起こり、血圧が低下します。

そのまま手術せずに放置した場合、約70%の患者さんは発症してから2週間以内に死亡すると言われています。

そのため、我々心臓外科チームは基本的に手術加療が必要なA型急性大動脈解離に対しては緊急手術を行うことを第一選択としています。

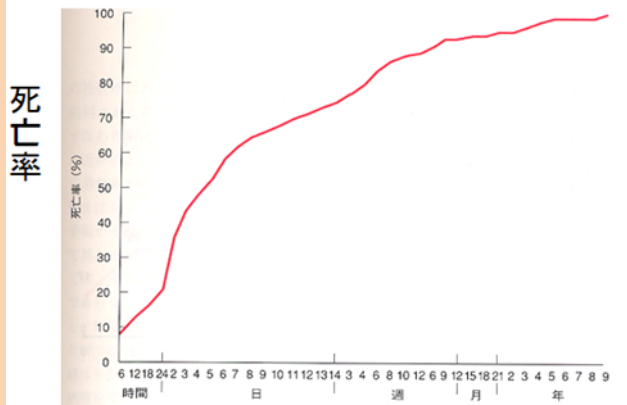
ではどのような症状が特徴的かというところ裂けている血管の場所（血流障害の場所）により多彩な症状を呈します。心臓を栄養する冠状動脈の血流障害では狭心症や心筋梗塞、頭頸部への血流障害では脳梗塞や意識障害、腕への血流障害では血圧の左右差や脈拍の減弱、手指の冷感、肋間動脈の障害では脊髄麻痺（下半身麻痺）、お腹の動脈（腹腔動脈や上腸管膜動脈）では腹痛、虚血性腸炎、腸の壊死、腎動脈では腎梗塞、急性腎不全、下肢の動脈の障害では下肢虚血、冷感、壊死などが発生する可能性があります。もちろん大動脈の解離そのものに伴う胸痛、腰痛、背部痛、大動脈弁逆流、破裂による出血性ショックなど数え上げれば枚挙にいとまがありません。（次ページへつづく）

大事なことはこれら日常でも起こりうる症状が致命的な病態につながる可能性があることを常に念頭に置いておくことが大事かと思えます。

我々が行う手術はほとんどが解離した大動脈を人工の血管に置き換える人工血管置換術が主です。この手術は人工心肺を使用し体温を下げ（全身冷却）全身の代謝を最小限に抑え、一時的に循環を停止した後に人工の血管に置換するといった低体温循環停止法による人工血管置換術を行っております。このような複雑な工程をとるため手術は麻酔科の先生や看護師の皆さん、人工心肺を取り扱う臨床工学士の皆さん総勢10人以上のチームで行っています。どの分野のスタッフがかけても手術はできません。皆一丸となり昼夜を問わず緊急手術に臨んでおります。

新チームとなり約3カ月で10人以上の急性大動脈解離に対する診療を行ってまいりました。手術加療を必要とした患者様のほとんどが幸いなことに皆元気に退院することができております。当センターが埼玉県北部の重要な循環器急性期疾患の基幹病院となれるよう日々全力で診療をしていく所存です。今後とも心臓外科チームをよろしくお願い申し上げます。

## 急性動脈解離の自然予後



24時間以内に20%、7日以内に60%が死亡

## 病診連携会を開催

### 【深谷寄居医師会】

2月28日（水）に深谷寄居医師会様との病診連携会を開催しました。

当日は、深谷寄居医師会25名、当センター19名、合計44名の先生方に参加していただきました。

はじめに、緒方会長より、循環器、呼吸器疾患を中心に救急医療を充実させるということで期待していると、ご挨拶をいただきました。

講演では、当センター呼吸器内科鍵山医長が「最近の肺がん診療 ～がん化学療法と制吐療法を中心に～」を、放射線科叶内科長兼部長が「放射線科の紹介」を発表しました。情報交換会においても活発な意見交換が行われました。今後も、より一層、連携を深めていければと思っております。

### 【行田市医師会】

3月7日（水）に行田市医師会様との病診連携会を開催しました。

当日は、行田市医師会14名、当センター15名、合計29名の先生方に参加していただきました。

はじめに、根本会長より、循環器疾患と呼吸器疾患の最先端の医療と診断ができるようにして、地域医療を担ってほしいと、ご挨拶をいただきました。

講演では、当センター血管外科墨科長兼副部長が「日常診療での血管疾患 ～Dダイマー異常値～」を、循環器内科宮本副部長が「肥大型心筋症の診断と治療 ～心房細動合併例を含めて～」を発表しました。情報交換会においても活発な意見交換が行われ、大盛況な情報交換会となりました。





平成30年5月1日現在

外来診療スケジュール

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器内科	診察室									
	本館⑤	肺血管外来	藤原 堅祐	藤原 堅祐	奥山 虎章		河邊 篤彦	心臓カコイノコース (第2週)		
	本館⑥	野村 充希	中島 崇智	中島 崇智	鈴木 輝彦		利根川 玲奈	利根川 玲奈	松尾 圭祐	
	本館⑦	村上 彰通	宮本 敬史	武藤 誠	鈴木 輝彦		工藤 雅人	工藤 雅人	藤井 真也	藤井 真也
	本館⑧	宮本 敬史	宮本 敬史	武藤 誠	永吉 信哉		ヘースメーカー (第5週休診)	ヘースメーカー (第5週休診)	宇野 剛輝	宇野 剛輝
循環器小児科	本館⑨	前原 智紀	弁膜症外来	石丸 安明	今井 忍				下肢血管外来	
	本館②				栗谷 隆 (原則第1,3週)					
腎臓内科	本館①						清水 泰輔			
	本館②		佐野 達郎				清水 泰輔			
心臓外科	本館①	小野口 勝久 (第1週のみ)								
	本館②			花井 信	花井 信					
	本館③	織井 恒安 (再診)				織井 恒安 (再診)		織井 恒安	中村 賢 (第5週休診)	中村 賢 (第5週休診)
	本館⑤								阿部 貴行	阿部 貴行
	本館①									
血管外科	本館②	血管外科 (初診)				血管外科 (初診)		血管外科 (初診)		百川 文雄(第1・3・5週) 閉塞性動脈硬化症・静脈瘤(第2週)(第4週(午前))
	本館③									
	新館⑦	伏原 豪司								
脳神経外科	新館⑧	埼玉医大脳卒中 外科医師				埼玉医大脳卒中 外科医師				
	新館⑩	倉島 一喜				倉島 一喜		細田 千晶	西田 隆	
呼吸器内科	新館⑪	細田 千晶				高柳 昇		高柳 昇	鍵山 奈保	
	新館⑫	石黒 卓				柳澤 勉		石黒 卓	中元 康雄	
	新館⑬	高久洋太郎				中元 康雄		高久洋太郎	小林 洋一	
	新館⑭					石川 周成		古部 暖	廣田 周子	
	新館⑱		黒澤 永 (初診)					黒澤 永 (再診)		
緩和ケア内科	新館①	星 永進				齋藤 雄一		池谷 朋彦	諸岡 宏明	
	新館②	揖斐 孝之							堀内 翔	
消化器外科	新館③	神山 陽一				村主 遼			神山 陽一	
	治療棟	洲川 明久				洲川 明久			洲川 明久	
放射線科	R1 R2/R3/R4	叶内 哲				松本 寛子				
	R1 R2/R3/R4	松本 寛子				松本 寛子				

**埼玉県立循環器・呼吸器病センター**  
 住所 〒360-0197 熊谷市板井1696  
 TEL 048-536-9900(代表)

◎ 予約専用電話 048-536-9911  
 受付 月～金曜日 8:30～17:00  
 ＊翌日分の予約は16時まで

※当院は、紹介制・予約制の医療機関です。初診の方は、紹介状が必要です。かかりつけ医等に  
 ご相談いただき紹介状を入手してから、事前の予約(予約専用電話)をお願いします。

※初診の方は、上記スケジュールにかかわらず、原則として11時までに受付してください。  
 ただし、「血管外科(初診)」(月曜・水曜・木曜)の方は、必ず8時15分までに受付してください。  
 また、放射線科は、月曜・水曜の午後のみ受け付けます。